

みたけ夢だより

11月号

横浜市立みたけ台小学校

横浜市教育情報ネットワーク【Y・YNET】公開サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mitakedai/>



『憧れある運動会』

副校長 市川 琢也

明日、10月29日（土）は運動会です。全校児童が揃っての運動会は3年ぶりとなります。このお便りを作成しているときも校庭から子どもたちの活気ある声が聞こえ本当にうれしく、運動会が楽しみになってきます。

本校の運動会のねらいは、次のようになっています。

- 日頃の体育学習の成果を発表し合い、運動を中心とした楽しい一日を過ごすことで、健康に対する関心を深める。
- 学級、学年としての集団意識づくりと自主的に参加する態度を身につける。
- 上学年の児童は、リーダーとしての意識や下学年への思いやりの気持ちを高め、下学年の児童は、上学年に憧れの気持ちをもつことで成長や学習への意識を高める。

昨年度は、ブロック開催で運動会を実施したことを聞いています。児童や保護者の健康安全を一番に考え準備し、コロナ禍においても学び多き運動会になったことだと思います。

今年度の運動会を検討するにあたり、「子どもたちの育ち」を課題に検討を重ねました。ただその検討は当然の如く感染症の拡大予防を踏まえながらになります。下学年が上学年に憧れを抱く姿や、お互いを称え合う姿はやはり運動会にとって必要とされる要素であると感じています。

友達の姿から影響を受け、自分も頑張ろうと思いますし、徒競走では思わず声援を送り、仲間を応援していると思います。演技では、演じきった後の自然と湧き起こる拍手に感動し、学年を超えた良さやがんばりを共有できることでしょう。また運動会後も学年間での活動も増え、お互いが高め合えることも想像できます。

今年は、『**上学年の児童は、リーダーとしての意識や下学年への思いやりの気持ちを高め、下学年の児童は、上学年に憧れの気持ちをもつことで成長や学習への意識を高める**』を学べる運動会となります。

第1回目の全体練習では、6年生の動きに感動をしました。開会式後、座席へと戻る姿は、とても規律よく他学年にはそのような姿を見て欲しいと思いました。また同一方向を向き、2mの距離を開けることを前提に声を出しての演技構成を取る学年もあります。迫力ある姿からも「憧れ」への気持ちを感じてほしいと願っています。

地域、保護者の皆様におかれましては、今年度も新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、制限を設けることにご理解とご協力をいただくこととなります。子どもたちの児童席もできる限り空けるなどの対応を行い、感染予防の対策をしております。次年度は地域、保護者の皆様が通常参観していただけることを祈り、みたけ台小学校を後押ししていただけたら幸いです。